



歯舞地区マリンビジョン協議会事務局では、地域協働の取り組みにより作られた『歯舞地区マリンビジョン計画(平成19年3月策定)』の行動計画について、個々の推進状況など、活動の様子について「歯舞地区マリンビジョンニュース」を発行して、地域の皆様方にお知らせしています。

発行・編集：歯舞地区マリンビジョン協議会事務局

第13回昆布料理発表会

約250人の市民が来場！

根室市と歯舞漁協女性部主催の「第13回昆布料理発表会」が4月11日、市総合文化会館で開催され、全14団体から19種類の創作料理が発表されました。

女性部からは、「昆布太巻き」、「昆布と水菜のナムル」、「リンゴと昆布の簡単サラダ」など各支部単位で創意工夫した10品が発表され、出来栄を競いました。協賛団体からは「歯舞昆布ローストビーフ風」、「昆布ドーナツ」、「昆布シフォンケーキ」などが発表され、会場に詰めかけた約250人の市民らは、アイデア溢れる料理やスイーツの試食を楽しんでいました。

また、会場では、田村女性部長による細切り昆布の佃煮にごまをまぶした料理「細雪(ささめゆき)」の調理実演も行われ、来場者の関心を集めました。

どの料理も主婦の関心が高く、昆布の多彩な調理法に感心すると同時に、食材としての昆布の魅力を再認識した様子でした。家庭でも是非チャレンジしていただき、歯舞産昆布の消費拡大につながることを期待します。



歯舞地区マリンビジョン協議会総会開催



歯舞地区マリンビジョン協議会は4月28日、平成27年度第1回歯舞地区マリンビジョン協議会総会を開きました。

会合には各関係分野、市、漁協職員、釧路開建根室港湾事務所などのオブザーバーらが出席。26年度の事業報告、27年度の事業計画案を審議し、いずれも原案どおり承認されました。「第3回歯舞おさかな祭り」は5月24日に開催決定、他の取り組みについても継続して実行

し、更なる充実をめざします。また、同協議会の役員、構成員の変更も承認され、新会長に小倉啓一同漁協組合長が就任しました。

このほか、現段階での歯舞漁港の次世代型市場等の将来構想として、図案が提示されました。



第2回親子deクッキング

「高橋・浜屋組」がグランプリ!

歯舞漁協と歯舞ブランド化推進協議会主催の「第2回親子deクッキング～はぼまいお魚料理グランプリ～」が5月18日、根室市総合文化会館で開かれ、根室や別海などから計5チームが参加してアイデア料理の出来栄を競い合いました。

イカやタコ、タラ、ベニザケなど地元の水産物を使った料理が出品され、来場した約150人の市民が試食、審査しました。

グランプリに輝いたのは、「高橋・浜屋組」(高橋旬美代表)の、イカの中にパプリカやニンジンなど数種類の野菜を詰め込み、塩レモンで仕上げたマリネ。同組の高橋英二君(10才)は父親が作ったイカを使って調理したと話し、喜びもひとしおの様子でした。



「日本一遅く咲く桜並木の整備」

元組合長ゆかりの桜も

5月8日、歯舞地区マリンビジョン協議会は「日本一遅く咲く桜並木の整備」事業で、千島桜6本を歯舞漁協の駐車場脇に植樹しました。

作業には漁協職員ら20人が参加し、1本ずつ丁寧に植え込みました。このうち1本は、同漁協元組合長で故島作雄さんの親族から寄贈された千島桜で、樹齢約50年、高さ2メートルを超す大木です。この場を借りて感謝申し上げるとともに、大切に育てていきたいと思っております。

平成19年から植樹を続け、これまでに植樹した桜は計146本になりました。見ごろは5月下旬～6月上旬の見込みです。



第21回歯舞地区植樹祭

漁協女性部が苗木400本を植樹



歯舞漁協女性部などが主催する「第21回歯舞地区植樹祭」が5月8日、瑠璃瑠金刀比羅神社付近で行われました。

女性部部員ら約200人が参加し、スコップを手にハマナスやヤナギなど7種類の苗木計400本を植樹しました。

特産のコンブを守るためにも、海を豊かにする取り組みとして根気強く続けていきます。

編集・発行・お問い合わせ

編集・発行

歯舞地区マリンビジョン協議会事務局

お問い合わせ

事務局 担当：根室市水産経済部水産港湾課水産振興担当

電話：0153-23-6111 FAX：0153-24-8692

